

令和2年度 事務事業総点検シート(1)
[令和元年度事務事業]

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	健康さかい21健康支援事業				シート番号	011-193
担当部署名	健康福祉	局	健康	部	健康医療推進	課 評価責任者(課長名) 河盛

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	1	暮らしの確かな安全・安心を確保します	後期実施計画の位置付け
			施策	1	市民の命を守る健康・医療体制の強化	有
	2	事業開始年度	平成 14 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	健康増進法			
	4	関連計画	健康さかい21(第2次)、堺市食育推進計画(第3次)、堺市歯科口腔保健推進計画 他			
5	事業実施の経緯	本市では、健康寿命の延伸をめざして、平成14年に堺市健康増進計画「健康さかい21」を策定し、市民主体の健康づくりに取り組んできた。平成31年3月には、「健康さかい21(第2次)2019-2023計画」を策定し、市民主体の健康づくりを総合的な推進を図るため、健康増進法(平成14年法律第103号)第17条及び第19条の2の健康増進事業を実施しており、広く市民に健康情報の提供している。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input checked="" type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input checked="" type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ()				
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	堺市民				
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	市民が健康づくりに関する情報を利用し、自らの健康状態を把握し、健康づくりに取り組むことを推進するため。				
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	保健センターに、健康情報コーナーや健康チェックコーナーを設置し、健康づくりに関するパネル展示や各種の情報提供(パンフレット等の配架)や、個別の健康相談を行う。 慢性閉塞性肺疾患(COPD)の認知度向上を目的とした啓発を、COPDデーや世界禁煙デー、その他イベント等の機会にパネル展示等を行った。その際、肺年齢測定を行い、喫煙者に対しては、禁煙支援を行う。				
10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 ()					

Ⅲ. 投入量

事業コスト	項目	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
			予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	
11	事業費(a)	千円	3,346	2,744	3,183	2,580	3,009	2,202	2,604	
	主な事業費内訳	報酬・報償費	千円	391	281	845	485	616	513	528
		需用費	千円	2,380	2,136	2,184	2,062	2,260	1,589	2,029
		役務費・備品購入費	千円	475	319	139	20	118	102	47
		委託料	千円	100	8	15	13	15	0	0
	財源内訳	国・府支出金	千円							
		受益者負担金(使用料、手数料等)	千円							
		市債	千円							
		その他(環境保健事業負担金・堺市民健康生きがいづくり基金繰入金)	千円	3,116	2,454	2,474	2,169	2,491	2,202	2,013
		一般財源	千円	230	290	709	411	518	0	591
	12	人件費(b)	千円	6,560	4,100	4,100	1,640	2,430	2,430	1,640
13	総コスト(c)=(a)+(b)	千円	9,906	6,844	7,283	4,220	5,439	4,632	4,244	

令和2年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	健康さかい21健康支援事業	シート番号	011-193
-------	---------------	-------	---------

Ⅳ. 評価(測定・分析)》

ロジックモデルの考え方



事業の活動実績や成果

令和元年度実績								
活動実績と成果	14	<p>各保健センターは、健康情報コーナー等の設置や健康フェアなどの機会を活用し、健康づくりに関する情報の提供を行った。また、世界禁煙デーやCOPDデーにちなんでパネル展示を実施したほか、各種のイベントの機会を活用した肺年齢測定会を22回開催した。市民自らの健康管理や生活習慣の改善などをテーマとした健康教育や啓発を、学校保健や企業等と連携し、387回23,312人に実施した。</p>						
	15	指標名【活動指標】	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		健康づくりに関する啓発者数	人	目標値	13,000	15,000	15,000	33,000
				実績値	14,788	18,814	23,312	
				達成率	114%	125%	225%	
				評価	良い	大変良い	大変良い	
	算出方法・設定根拠など		堺市が市民に啓発を行った人数					
	16	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度		
		健康づくりに関する啓発者数	目標値					
			実績値					
達成率								
評価								

事業の効率性

		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
17	①	健康さかい21関連事業啓発者数	人	14,788	18,814	23,312	
	②	上記①にかかる年間経費	千円	6,844	4,220	4,632	
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	463	224	199	
	備考(算出についての説明等)						
18			区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	①						
	②	上記①にかかる年間経費	千円				
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位				
	備考(算出についての説明等)						

業績の分析

19	目標を達成できた、または達成できなかった要因や効率性についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)
	市民に健康情報を提供する際、テーマを統一して取り組んだことと、保健センターだけでなく、関係各課が実施するイベント等とも連携して啓発を行ったことで、より多くの市民への啓発につながった。年度末の開催予定のイベント等については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大予防の観点から中止となったものがあつた。

- 【分析のチェックポイント】**
- 事業の達成度はどうでしたか。
 - 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
 - 資源投入は適切でしたか。
 - 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
 - 有効性は高いですか。低いですか。
 - 効率性は向上していますか。
 - RPA等をはじめとするICTを活用する余地はありませんでしたか。
 - ターゲットに応じた最適媒体の選定など、戦略的な広報ができていましたか。

令和2年度 事務事業総点検シート(3)

事務事業名	健康さかい21健康支援事業	シート番号	011-193
-------	---------------	-------	---------

《V. 点検》

＜点検の前提＞

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、本市の財政運営は今後一層厳しくなる
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止と社会経済活動の両立をめざす

○上記「点検の前提」を踏まえ、事業の抜本的な見直しを検討するもの。 ⇒ 確認

コロナ禍を踏まえた点検（必要性・有効性・効率性）	20	本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を廃止できないか。	事業廃止の可能性 <input type="checkbox"/> 廃止できる <input checked="" type="checkbox"/> 廃止できない	廃止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 市民が、健康づくりに関する正しい知識や生活習慣病予防の具体的な方策を得る機会を逃す。	
	21	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を休止(延期)できないか。	事業休止の可能性 <input type="checkbox"/> 休止(延期)できる <input checked="" type="checkbox"/> 休止(延期)できない	休止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 休止(延期)が長引いた場合、生活習慣病の罹患や悪化など健康への影響も考えられる。	休止の場合の再開時期 <input type="checkbox"/> 令和2年度中 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降
	22	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、事業規模を縮小するなど、コスト縮減を図ることができないか。	コストの縮減 <input type="checkbox"/> 一部廃止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 一部休止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 規模等を縮小しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 事業手法等を改善しコスト縮減できる <input checked="" type="checkbox"/> 縮減できない	縮減できる場合は具体的な縮減内容、できない場合はその理由 本事業は、正しい健康情報を提供するため、対面等により健康無関心層や広く市民に対する健康情報の提供も行っている。事業縮減を行うと、健康情報の提供に支障をきたす。	
	23	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 社会経済活動の維持・回復のほか、3密を避けるなどの市民や民間の活動変容への対応に向け、実施手法を改善する必要がないか。	事業手法の適切性 <input type="checkbox"/> 改善する必要がある <input type="checkbox"/> 改善する必要がない <input checked="" type="checkbox"/> 既に対応できている	改善する場合は改善策、その他は理由 Webや動画など新しい生活様式を取り入れ事業を実施している。	
	24	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 効果的・効率的な事業の実施に向け、右に掲げる視点から改善できないか。	効果的・効率的な事業実施(以下の観点で、改善する(または改善済)場合は <input checked="" type="checkbox"/> 、改善しない(改善余地がない場合を含む)場合は <input type="checkbox"/>) ① <input checked="" type="checkbox"/> 公民連携の推進 ② <input type="checkbox"/> ICT活用による効率化 ③ <input type="checkbox"/> 他部局との適切な連携・役割分担 関係部署名 () 関連事業名 () ④ <input type="checkbox"/> 国・府等との適切な役割分担・連携 ⑤ <input type="checkbox"/> 他政令市等との比較におけるサービス水準の均衡 ⑥ <input type="checkbox"/> その他()	理由・説明 より多くの市民への健康情報の提供となるよう企業等の協力も得ながら実施する予定である。	
25	これまでの点検を踏まえ、今後の事業のあり方についてどのように考えるか。	事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止または延期 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状を継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡充 公金投入の方向性 <input type="checkbox"/> ゼロ <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 拡大	実施年度 <input type="checkbox"/> 令和2年度 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降		
			所見 健康づくりの推進において、自分の健康を守るために、情報を適切に選び、望ましい意思決定を行うことが大切であることから、保健センターが市民に応じた健康情報の提供を行うことは重要であると考えます。また、保健センターからの健康情報が届きにくい層に対する支援については、健康づくり協定企業等の協力を得るなど、方法も検討しながら取り組む必要がある。		